



今春行われた 第81回定期演奏会

ラを鑑賞する土壤も育つ。当時、北公民館でオーケストラ講座が開かれ、そこに集まつたメンバー約20人で発足した。現在、団員の人数は43人で、中学3年生から70代の団員が所属している。音楽大学を卒業した人や音楽に触れてきた人が「社会人になつても演奏をしたい」と入団することが多いが、高橋滋樹団長は「演奏レベルが他の団員と同等であれば、年齢関係なく入団できます」と話す。

はだの響の第1回定期演奏会は1980年11月24日、秦野市文化会館（現クアーズテック秦野カルチャーホール）のこけら落としの公演として開催された。定期演奏会は年2回、これまでに80回を超える開催を重ね、オーケストラを市内に根付かせている。

「秦野をオーケストラの市民によつて10はだの響）。クアードされる第82回定期演奏会

オーケストラ、まちに響け

まち 市民がつくる ばだの響



ラの響く豊かな市に」という想いから、アマチユ
78年に結成された「秦野市民交響楽団」(通称・
テック秦野カルチャーホールで10月1日(日)に開催さ
を前に、その歴史や想いを振り返る。

魔法がかかる演奏
本番で、団員や指揮
詠れた愛好家もいた

て11月1日開催は午後2時から（開場時5分）。

10月1日には開催開
午後2時から（開場
15分）。

クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館)公演ガイド

チケットのお求め お問い合わせ

窗口语言

クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市平沢82) TEL 0463-81-1211